



2018年10月号の月刊美術  
にて掲載いただきました

## 江副拓郎 個展

10月20日(土)～26日(金) 休水

銀座かわうそ画廊  
東京都中央区京橋三丁目6-21  
十合(そごう)ビル3階  
☎0335353931  
12:30-19:00  
<http://kawausogarou.com>

京橋



えぞえ・たくろう  
1983年京都生まれ 専門学校卒業後独自に研鑽を積み 鉛筆画家として東京、大阪、京都で活動。2014年全日本アートサロン絵画大賞入選。17年第35回上野の森美術館大賞展入選。

細密な作品を。  
サムホールから30号まで約20点の  
※9月28日(金)～30日(日)、「神戸アートマルシェ」銀座かわうそ画廊ブース。11月21日～27日、阪神百貨店美術画廊「美人画の未来」展にも出品。

で感じてほしい。  
時には海の生物が画面を漂うなど、写実の中にも郷愁に満ちた抒情的な画面を構成することで、描かれた美  
女が現実と彼方とのほさまを浮遊する。鉛筆画のあたたかみをぜひ実物

努めているという。  
細密であたたかい鉛筆画  
窓辺に佇むやさしい光を浴びた女性  
性の様々な表情を丹念な取材でとら  
えて鉛筆で表現。人物のみならず画  
面内にある草花や木の柱、石の壁な  
どすべての物体から色彩を感じられ  
るような鉛筆画を表現できるように  
努めているという。

《夏陰》 10P  
鉛筆・ケントボードに木製パネル

秋展  
NAVI